

会 議 名	第2回港区立保育園給食調理業務委託事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和5年10月23日（月） 午後6時から
開 催 場 所	港区役所5階514会議室
委 員	出席者 6名（欠席者なし） 学識経験者：富永 暁子委員、西山 良子委員、花澤 耕太郎委員 区 職 員：中島 博子委員、佐々木 貴浩委員、桑原 砂美委員
事 務 局	保育課運営支援係 森係長、片岡副係長、菊池副係長、橋間、中川（記）
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 第一次審査結果について 3 第一次審査通過者の決定について 4 第二次審査について 5 閉会
配 付 資 料	資料1 第一次審査 集計表（芝保育園） 資料1-2 第一次審査 集計表（南青山保育園） 資料2 第一次審査 委員採点表 資料3 第二次審査表（案） 資料4 第二次審査試食審査用レシピ（案） 資料5 第二次審査試食作業工程表（案） 資料6 第二次審査プレゼンテーションにおける質問の役割分担（案） 資料7 第二次審査タイムスケジュール（案）
会議の結果及び主要な発言	
委員長	【1 開会】 【2 第一次審査結果について】 （事務局が、資料1、1-2、資料2に基づき説明する。） 各委員から書類審査の講評を。
A委員	・A社は全体的によくまとまっており、1つ1つの項目について丁寧に詳しく記載されていた。3社の中で最も情報量が多く、内容も分かりやすかった。個人の健康チェックが毎日されているか、アレルギー対応の調理の状況の記載など、提案書からは内容がわからないこともあったが、その他はよく書けていた。3社の中では1番高い評価とした。 ・B社は見やすくわかりやすい記載ではあったが、衛生に関する講習、検収、アレルギー

B委員	<p>ギーのヒヤリハットなど、部分的に説明の足りないところがあり、A社に比べると情報量がやや少ないと感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・C社は全体的に他の2社に比べて情報量が少なく、各項目の記載内容が、こちらが知りたい内容とは少し違うように感じた。他の資料からコピーしている部分が多く、保育園向けの内容ではない部分もあるなど、不明瞭な記載が目立った。 ・A社は全体的によくまとめられており、内容についても詳細に記載されていたので、一番高い評価とした。 ・B社も全体的によくまとめられていたが、部分的に組織体制や役割の記載が不足していた。 ・C社は、図などを盛り込んで見やすさを重視していると思うが、内容的に希薄だと感じた。職員の定着率が低いこと、アレルギー事故発生時の対応について記載がないこと、異物混入の件数が多く予防体制等の記載内容が希薄であることを主な減点要因とした。
C委員	<ul style="list-style-type: none"> ・A社は、保育園給食調理業務の特性を理解し、各項目でこれまでの事業者のノウハウや実績に基づく提案がなされている。特にバックアップ体制は、30分以内に人材を補填できるような提案であり安心感があつた。アレルギーチェックリストは、自治体チェックリストに加えて独自のものを導入との提案があり、より確実なチェックと書かれているが具体的な事故防止効果が提案書に記載されていなかったため、二次選考の中で確認していきたい。 ・B社も、これまでの事業者のノウハウや実績に基づく提案がされており、安心感があつた。エリアマネージャー3名で月2回の巡回など、管理部門と現場との連携や衛生管理のチェックなど、具体的に提案されていた。アレルギー対応では、確認項目や声出しのタイミングなどが具体的に明示されていた。欠員バックアップへの即応時間の記載がなかったため、二次選考の中で確認したい。 ・C社は、提案書が全体的にわかりづらかった。印刷が縮小されているのか、規定フォントよりも小さく、イメージ図も不鮮明で伝わらない。他区での実績は多数あるので、履行は可能と思われるが、港区内の実績が少ないので不安を感じる部分もあつた。
D委員	<ul style="list-style-type: none"> ・A社は全体的に必要な事項が書かれていた。定着率を高める具体的な取組、アレルギー予防体制が充実しているなど、どの項目も普通以上の評価とした。 ・B社は基本的には普通以上のことが書いてあつたが、採点基準と照らし合わせて特筆すべき点がなかった。3者で一番低い評価ではあるが、ここが気になるという点はなかった。 ・C社は特に人材育成のところでは、情報の水平展開や研修体制が充実していると感じた。食中毒の対応のところでは保育園に関する言及がないので低い評価とした。
E委員	<ul style="list-style-type: none"> ・A社は組織体制では巡回指導等も役割が明確化されているが、衛生栄養部の巡回が年2回は少ないように感じた。各項目、具体的な記載がされており、実績が活かされているように感じた。 ・B社は保育園給食でありながら、基本方針に学校教育目標を掲げてくるのはどうかと思った。「港区の家庭と同様な地域の味や文化」というのが、概念的な記載で、具体

	<p>的にどう実現するかが記載されていなかった。全体的には網羅していると思うが、人材育成に関しては一般的な内容だと感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・C社は食育に関して写真が多く、イメージはわかるが、具体的な考え方において記載が少なかった。肝心な部分を図式しているが、わかりづらい。人材育成においては、研修方法の工夫も見られて、調理技術に関する内容は問題ないと思うが、人間関係やコミュニケーション力の育成に関しての記載がなく、チームワークでやっていく部分の記載がほしかった。
F委員	<ul style="list-style-type: none"> ・A社はそつなく書かれていて、安心して任せられると思った。アレルギー、衛生管理は二次選考でしっかり確認したい。 ・B社は巡回も充実しており、エリアマネージャーの配置も手厚いと感じた。 ・C社はこちらが見たい肝心な部分が縮小されていて読み取れなかった。 <p>全体としてどこが選ばれても問題はないと思った。</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・点差に大きな開きがある項目はないが、他の委員の講評を聞いて点数の修正等はあるか。 <p>(意見なし、点数修正なし)</p>
事務局	<p>【3 第一次審査通過者の決定について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝保育園は、1位がB事業者で511点、2位がC事業者で484点 ・南青山保育園は、1位がA事業者で484点
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれの事業者も及第点を超えていること、通過事業者数の目安2～3者以内であることから、全てを一次審査通過としてよいか。 <p>(異議なし)</p>
委員長	<p>それでは、一次審査の通過事業者は、 芝保育園は、B事業者・C事業者、 南青山保育園は、A事業者 で決定とする。</p> <p>【4 第二次審査について】 (事務局が、資料1、1-2、資料2に基づき説明。)</p>
委員長	<p>第二次審査について、ご意見やご質問はあるか。</p>
A委員	<ul style="list-style-type: none"> ・試食審査の提案書の価格欄は、肉やだしなど味に影響するところを聞くのが良いのでは。
C委員	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず記載する食材と総価を記載する形はどうか。
E委員	<ul style="list-style-type: none"> ・試食審査は、味や形態をもとに評価して、価格は参考という位置づけではないか。

事務局	・味に影響が出る食材の価格と総価を聞くようにする。価格はあくまでも参考として確認するもので、審査は味や形態等で採点をお願いしたい。
委員長	二次審査についてその他意見はあるか。 (意見なし) 【5 閉会】